UNIT
14 사소한 다툼 : 些細なケンカ

아이스브레이킹 ウォームアップ

Q1 **誰かとちょっとしたことで言い合いになったことはありますか。何が原因でしたか。**

友達と待ち合わせの時間でもめました。お互いに勘違いしていたんです。

친구와 약속 시간 때문에 다퉜습니다. 서로 착각하고 있었거든요.

Q2 **家族や友達と意見が合わなくなるのは、どんなときが多いですか。**

家族と家事の分担で意見が食い違うことが多いです。特に掃除ですね。

가족과 집안일 분담을 두고 의견이 엇갈리는 경우가 많습니다. 특히 청소 문제예요.

토론 질문 ディスカッション

Q3 **人によって、気になることは違います。**
他の人には大したことではなくても、自分には妙に気になることはありますか。

人の話を途中でさえぎることです。悪気はなくても、少し気に障ります。

다른 사람의 말을 중간에 끊는 것입니다. 악의는 없더라도 조금 기분에 거슬립니다.

Q4 **相手の言い方にカチンときたとき、すぐに言い返しますか。それとも我慢しますか。**

すぐには言い返しません。売り言葉に買い言葉になるのを避けたいからです。

바로 맞받아치지는 않습니다. 서로 감정적으로 말을 주고받는 상황을 피하고 싶기 때문입니다.

Q5 **誰かとケンカしたあと、自分から連絡するほうですか。**
それとも相手からの連絡を待ちますか。なぜですか。

少し時間を置いてから連絡します。お互いに頭を冷やす時間が必要です。

조금 시간을 두었다가 연락합니다. 서로 머리를 식힐 시간이 필요합니다.

Q6 **自分は悪くないと思っていても、仲直りするために先に謝ることはできますか。**

すぐには謝れませんが、意地を張っても仕方ないので、先に声をかけます。

바로 사과하지는 못하지만, 고집을 부려 봐야 소용없으니 먼저 말을 겁니다.

Q7 **親しい人とケンカにならないために、普段から気をつけていることはありますか。**

相手の話を最後まで聞きます。決めつけると、誤解を招きやすいからです。

상대방의 이야기를 끝까지 듣습니다. 섣불리 단정하면 오해를 불러일으키기 쉽기 때문입니다.

Q8 **ケンカをしたことで、かえって相手との関係がよくなったことはありますか。**
どんなきっかけがありましたか。

あります。本音をぶつけ合ったことで、お互いの気持ちがよく分かるようになりました。

있습니다. 서로 솔직한 속마음을 털어놓으면서 상대방의 마음을 더 잘 이해하게 되었습니다.

© PALLO! All Rights Reserved.
본 교재의 무단 복제 및 배포를 금합니다.

UNIT

14 티켓 고액 전매, 처벌을 강화해야 할까?

1 本文

ユウタ(28歳)は、好きなバンドの解散ライブに行きたかった。チケットは定価9,000円で、先行抽選の倍率は50倍、一般発売も10分で完売した。SNSを見ると、同じ席の相場は定価の10倍、9万円になっていた。定価を超えて繰り返し転売することは法律で禁止されているが、こうした出品は今も見られる。ユウタは「本当のファンが定価で買えないのはおかしい。もっと厳しく取り締まって、罰を重くするべきだ」と言う。しかし、イベント会社で働く姉のミサキ(35歳)は「罰を重くしても、転売はなくならない。値段は需要で決まるのが自然だ」と答えた。ユウタ自身も、去年、急な仕事で行けなくなった名前入りのチケットを誰にも譲れず、1万円を無駄にしたことがある。チケットの転売に対する罰則を強化すべきか、それとも市場に任せるべきか。あなたはどちらを支持しますか。

今日の表現

表現 倍率 경쟁률 / 完売 매진 / 相場 시세 /
転売 전매, 되팔기 / 取り締まる 단속하다

2 二つの立場

〈立場 A〉 고액 전매는 처벌을 강화해야 한다.

- 作品を作っていない第三者が、利益を得る理由はない。
- 高額転売は、詐欺などのトラブルにもつながりやすい。
- アーティストが決めた値段を、他人が勝手に変えるべきではない。
- 転売屋のせいで、本当のファンがチケットを取れない。

〈立場 B〉 처벌을 강화하지 말고 시장에 맡겨야 한다.

- 売る人と買う人が納得していれば、取引に問題はない。
- 取り締まりを強めるには、多くの税金と人手がかかる。
- 主催者が販売方法を工夫すれば、転売は減らせる。
- 自分の持ち物を売るのは自由なのに、チケットだけ重く罰するのは不公平だ。

私の立場 ☐ 立場 A ☐ 立場 B ※中立は選べません

3 ディベート

1R 最初の主張

→ 全員 1回。時計回り。理由は三つまで。

- [ ] 私は○○の立場です。理由は三つあります。まず〜、次に〜
- [ ] これは〜という前提に基づいています。

2R 指名して反論

→ 全員1回。「○○さんに反論します」と言って反論を始める。終わったら隣の人に順番を渡す。

- [ ] たしかに〜ですが、それは〜を前提とした話ではありませんか。
- [ ] その主張は、〜という点を軽視しています。
- [ ] 実際には、〜する場合も少なくありません。
- [ ] そもそも「〜」の定義が違うのではありませんか。

3R 反論に答える

→ 反論された人のみ。パスできない。

- [ ] その指摘は当たりません。なぜなら〜
- [ ] たしかにその点は認めます。ただ〜
- [ ] 今の反論は、私が言っていないことへの反論です。

4 ゆさぶり質問

→ 多数派に先に使う。

1 — 立場 A と言った人へ

罰則を強化した結果、以前はSNSで堂々と行われていた転売が、ひそかに行われるようになり、
チケット詐欺の被害が2倍に増えたとします。
それでも、罰則の強化は正しかったと言えますか。

2 — 立場 A と言った人へ

取り締まりのため、すべての公演で顔認証やスマホでの電子チケットが導入され、
その費用でチケット代が以前よりかなり高くなったとします。
それでも、罰則を強化すべきだと言えますか。

3 — 立場 B と言った人へ

市場に任せた結果、業者がプログラムを使い、発売から1分で全席の8割を買い占めたとします。
それでも、市場に任せるべきだと言えますか。

4 — 立場 B と言った人へ

高くても売れることが分かり、主催者が最初から定価を3倍に上げたとします。
それでも、市場に任せるべきだと言えますか。

5 最終質問

- [ ] 立場 A　- [ ] 立場 B　- [ ] 変わった　- [ ] 変わらなかった

- [ ] 最初は〜と思っていましたが、○○さんの指摘で考えが変わりました。
- [ ] 立場は変わりませんでしたが、理由が変わりました。
- [ ] 今まで〜という点を考えていませんでした。

6 使える語彙

2Rの「その主張は〜という点を軽視しています」の〜に入れる材料です。

❶ 立場Aが使う語彙。

転売屋(てんばいや)	전매상
罰金(ばっきん)	벌금
暴利(ぼうり)	폭리
実効(じっこう)	실효
買い占(か)める	사재기하다
取(と)り上(あ)げる	몰수하다, 빼앗다

❷ 立場Bが使う語彙。

需要(じゅよう)	수요
過剰(かじょう)	과잉
闇市場(やみしじょう)	암시장
譲渡(じょうと)	양도
干 渉(かんしょう)	간섭
売(う)り払(はら)う	팔아치우다

1R メモ

自分の立場・理由三つ・根拠とした前提

2R メモ

誰に反論するか・相手が軽視した点・自分の反論